



気高定時制 通 信

校訓 究理創造 和親協同 至誠勲業

宮城県気仙沼高等学校定時制便り

令和7年2月28日 2月号

〒988-0051

気仙沼市常楽130

TEL・FAX 0226-22-7134

URL <https://Kesenuma-teiji.myswan.ed.jp>

魚食調理実習 2/19(水)

全校で魚市場のクッキングスタジオに移動し「魚食調理実習」を行いました。講師には、昨年同様に気仙沼リアス調理製菓専門学校
の蛭原校長先生をお招きし、「三陸魚介のパエリア」と「マグロサラ
ダヨーグルトソース」「スペイン風きのこスープ」の調理方法を教わり
ました。、蛭原校長の丁寧な指導の下、どのグループも上手に、ス
ムーズに作る事ができました。また、デザートには「さつまいものカ
タラーナ」を準備していただいたおかげで、みんな大満足の、贅沢な
昼食となりました。今回の経験を生かし、是非、料理をする機会を
増やしてほしいです。



特別授業 2/21(金)

『人生について語る』と題して荒木校長先生の特別授業が
2/21(金)に行われました。ご自身の幼少の頃の黒歴史
(!)や、得意な絵を描くことで友達ができたと、教員に
なってからのことなどもお話いただきました。途中からは数
学の数式が出てきたことで、一気に難しい話になりましたが
「物事への向き合い方や考える姿勢を身につけるために学
ぶことが大切」というメッセージは伝わっていたように思いま
す。「人生は七転び八起き」一度の失敗でがっかりしないで
次にトライする姿勢を持ちたいですね。



キャリアセミナー 2/25(火)

気仙沼で社会人として活躍されている方々をお招きし、現在の仕事内容
やそこに至るまでの経験など、社会人の先輩としての貴重なお話を伺うキャ
リアセミナーを実施しました。講師の方々には、気仙沼出身の方や気仙沼に魅
れを感じ、移住してきた方もいました。講師の方々には生徒たちと年齢が近い
こともあり、和やかな雰囲気でお話が弾んでいました。また、生徒たちも自
分たちが住んでいる気仙沼の魅力も改めて感じる事ができました。

2時間ほどの会でしたが、短く感じるほど、充実した時間となりました。講師
の皆さま、本当にありがとうございました。

【講師の方々】

- 小野寺 真希さま (デザイナー)
- 加藤 航也さま (移住定住支援センター)
- 加藤 明弥佳さま (教育・居場所支援)
- 村上 杏里さま (鶴亀食堂)
- 有澤 司さま (気高定時制養護教諭)



給食室からこんばんは

2月は節分やバレンタインにちなんだ献立や、おだし
WEEK、ハッピーミルクの献立など、楽しい内容が多く
見られました。おだしWEEKは、かつお節、昆布、しい
たけ、煮干しなどの出汁を当てるもので、給食室に
入った瞬間に香りでわかるものや、選ぶのが難しい
出汁もあり、今回も出口調査でみんなの回答を聞く
様子も見られ、楽しく取り組みました。

また、卒業を控えている4年生にとっては、最後の
給食となる時期でもあり、調理員さんともコミュニケー
ションをとりながら、給食を食べている様子が印象的
でした。

牛乳講話 2/20(火)

気仙沼市本吉の小野寺ファーム様の特別
授業を実施しました。前半の講話では、乳
牛を「ともに働くスタッフ」として大切にしてい
ることや、輸入飼料に頼らず、自家産の
飼料と肥料にこだわって丁寧に牛乳を生
産している様子を教えていただきました。

後半では子牛2頭が校舎の目の前にやっ
てきて、生徒たちと触れあう貴重な経験と
なりました。給食の時間には、小野寺
ファーム様の「ハッピーミルク」が振る舞わ
れ、生徒たちに大好評でした。

